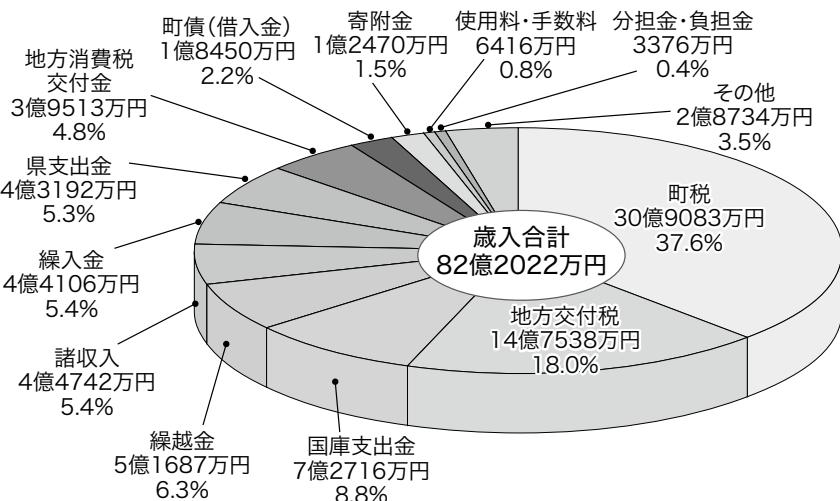


第3回定例会(9月) 決算議会

万円を認定!

歳出前年度比14.0%増
が完了、公共施設予約管理システム等導入～

歳入

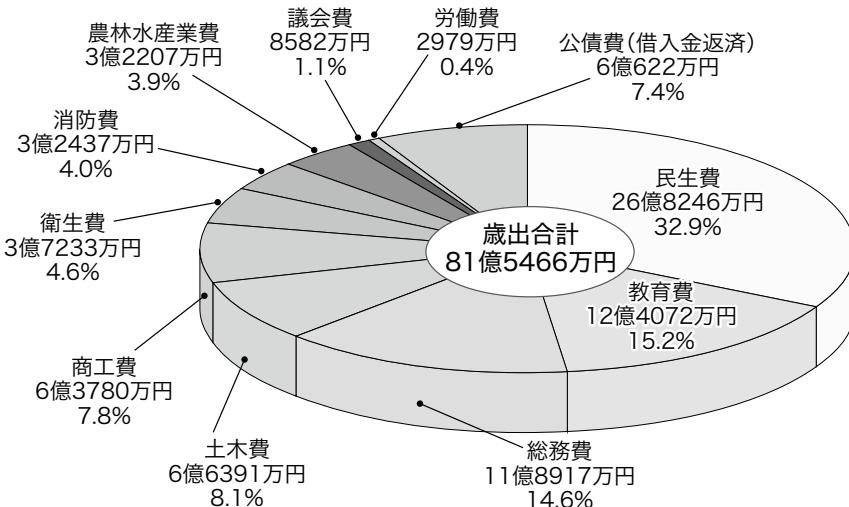


令和7年第3回定例会は、9月1日から22日までの22日間の会期で開催しました。議案の主なものは、令和6年度の一般会計及び各特別会計・公営企業会計決算の認定、固定資産評価審査委員会委員及び千曲市・坂城町等公平委員会委員の人事案件、条例の一部改正のほか、町から提出された令和7年度一般会計及び特別会計補正予算など原案のとおり可決しました。

一般質問では、7人の議員が登壇し町政をただしました。

歳入のうち、町税は法人市民税の増収等により、前年度と比較しプラス15.8%、約4億2100万円の増額となつた。また、地方特例交付金は、国定額減税による減収分が補填され、約5900万円の増額となつた。地方交付税は、普通交付税の算定基礎となる基準財政収入額が前年度より増額算定となり交付額は減額、マイナス2.7%、約4100万円の減額となつた。国庫支出金は、自治体システムの標準化に係る補助金等が交付されたが、橋梁修繕事業等に係る社会資本整備総合交付金の減額等により、約5400万円の減額となつた。

歳出



歳出は、保健センターと老人福祉センターを複合化し、幅広い世代が集う健康・福祉・子育て等の新たな拠点となる複合施設建設事業において、5年度に策定した「基本構想・基本計画」を基に「基本設計」をまとめた。ハード事業では、文化センター耐震補強及び大規模改修事業に約5億1300万円、昭和橋等の橋梁修繕

デジタル化事業では、住民サービス向上のため公共交通機関等長寿命化防災減災事業に約4200万円などを支出した。事業に約5800万円、水門の自動化を進める農業水路等長寿命化防災減災事業に約4200万円などを支出した。ZEB化改修事業や小学校150周年記念事業への支援を実施した。

一般会計

歳入総額	82億2021万7670円
歳出総額	81億5466万0631円
差引額*	6555万7039円

歳出総額81億5466

令和6年度一般会計決算 ～文化センター耐震補強及び大規模改修工事

特別会計

会計名	歳入	対前年度増減率	歳出	対前年度増減率
国民健康保険	12億2996万円	△ 2.3%	12億2445万円	△ 2.6%
介護保険	13億6003万円	△ 0.4%	13億5877万円	△ 0.2%
後期高齢者医療	2億8563万円	14.1%	2億8533万円	13.9%
合計	28億7562万円	0.1%	28億6855万円	0.0%

※ 差引額

各会計の差引額は、決算剰余金として翌年度へ繰り越すほか、一部基金に積み立てる。

(国民健康保険・介護保険・後期高齢者医療)

歳入総額 28億7561万5787円

歳出総額 28億6854万6689円

差引額* 706万9098円

公営企業会計

下水道事業会計	収入決算額	支出決算額	収支差額
収益的収支	6億 156万円	5億4540万円	5616万円
資本的収支	1億 8185万円	4億2992万円	△ 2億4807万円

※資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額2億4,807万円は、当年度分消費税資本的収支調整額及び損益勘定留保資金等で補填。

下水道事業会計

主に、中之条、上平地区の舗装本復旧工事及び坂城更埴バイパス関連で、既設下水道管路の移設工事等を実施し、6年度末で供用面積は573 ha、下水道整備率は95%、普及率98%となった。



ネットで利用申込！公共施設予約管理システム

決算審査報告

監査委員
大 春
森 日
茂 英
彦 次

6年度一般会計、特別会計及び財政援助団体（商工会・中小企業能力開発学院）の決算審査を、7月22日から7月31日まで実施した。財政健全化判断比率の審査を8月18日に終った。審査に付された各会計歳入歳出決算及び附属書類は、いずれも審査結果に従つて作成されており、比率は、いずれも関係法令の定める様式に従つて作成されており、比率の計数は算定書類と符合して正確であることを認めた。また、財政健全化判断比率及び算定書類は、いずれも関係法令の定める様式に従つて作成されており、比率の計数は算定書類と符合して正確であることを認めた。